

Windows 2000でのご使用について

弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。

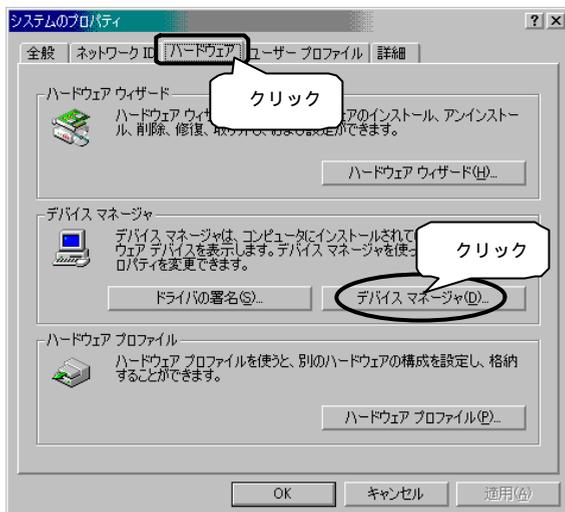
お買い上げいただいた製品は、Windows 2000での動作確認の結果、正常動作が確認されました。Windows 2000でも安心してご使用いただけます。

Windows 2000でご使用いただく際の手順

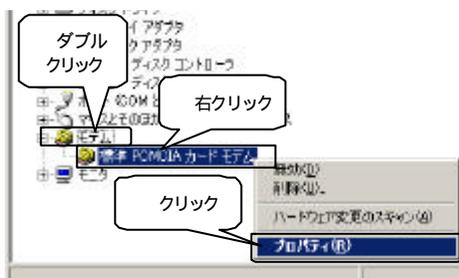
- 1 **モデムカードを差し込まずに、Windows 2000を起動します。**
- 2 **Windows 2000起動後に、モデムカードにケーブルが接続されていることを確認して、モデムカードをPCカードスロットに挿入します。**
モデムカードが自動認識され、「標準PCMCIAカードモデム」として認識されますので、次項の方法でドライバの更新を行います。
- 3 『スタート』 『設定』 『コントロールパネル』 『システム』をダブルクリックします。
システムのプロパティ画面が表示されます。



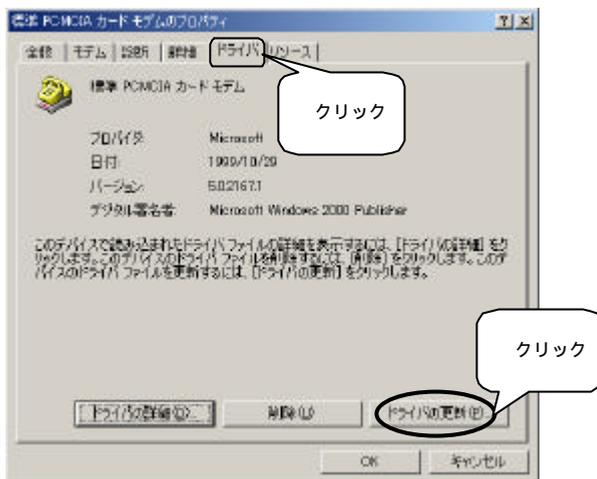
-
- 4 「ハードウェア」タブをクリック、「デバイスマネージャ」ボタンをクリックします。



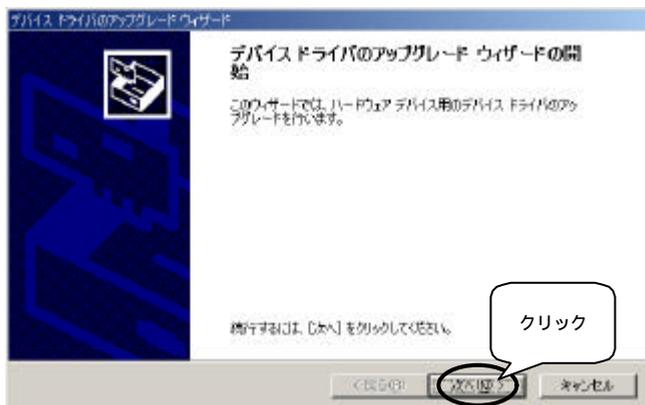
-
- 5 「モデム」 - 「標準PCMCIAカードモデム」を右クリックし、メニューから「プロパティ」をクリックします。



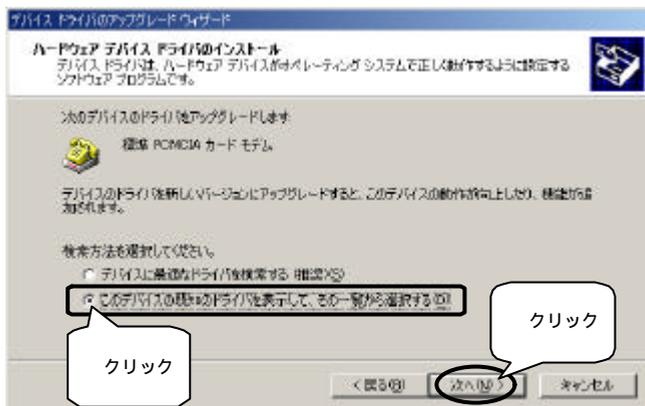
-
- 6 「ドライバ」タブ 「ドライバの更新」をクリックします。



-
- 7 「デバイスドライバのアップグレードウィザード」が表示されますので、「次へ」をクリックします。

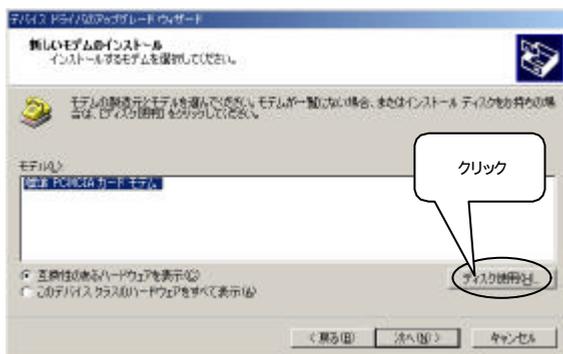


- 8 「このデバイスの既知のドライバを表示して、その一覧から選択する」を選択して、「次へ」をクリックします。



- 9 サポートソフトをフロッピーディスクドライブに挿入します。

- 10 「ディスク使用」ボタンをクリックします。



11 サポートソフトのWindowsNT4.0用ドライバが入ったフォルダを入力し、「OK」ボタンをクリックします。

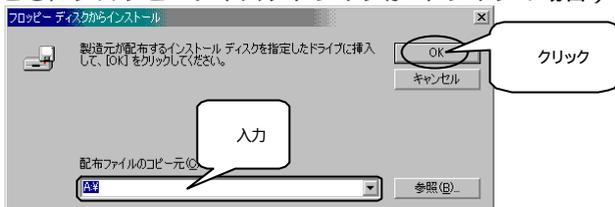
(「参照」をクリックして、フォルダを選択しても構いません。)

例) ・ PCMD-560/96E, PCML-560EL,

PCINS -128, PCMA-9664Pの場合 A:¥NT40

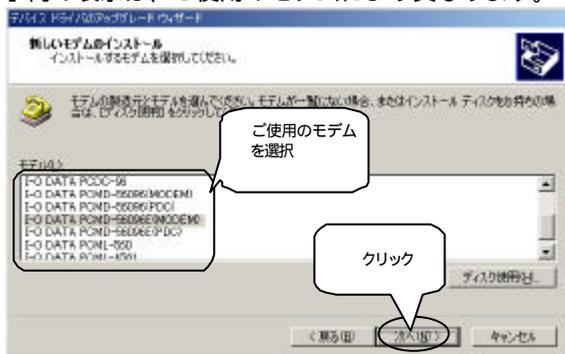
・ PCDC-96の場合 A:¥WINNT40

(ともにフロッピーディスクドライブがAドライブの場合)



12 ご使用のモデムを選択して、「次へ」ボタンをクリックします。

「モデル」内の表示は、ご使用のモデムにより異なります。

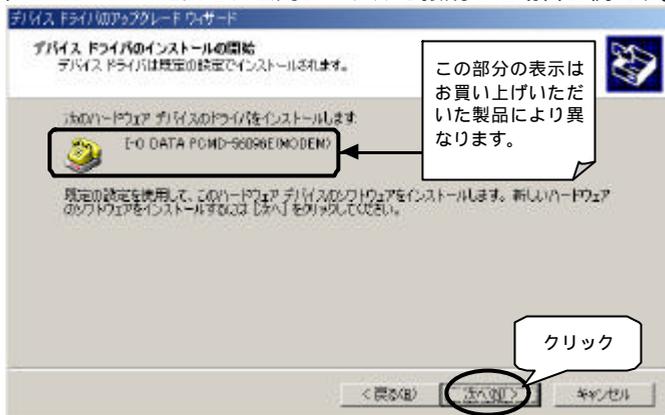


13 PCINS -128以外をご使用の場合は、14 へお進みください。PCINS -128をご使用の場合は以下の画面が表示されますので、「はい」ボタンをクリックしてください。



14 「次へ」をクリックします。

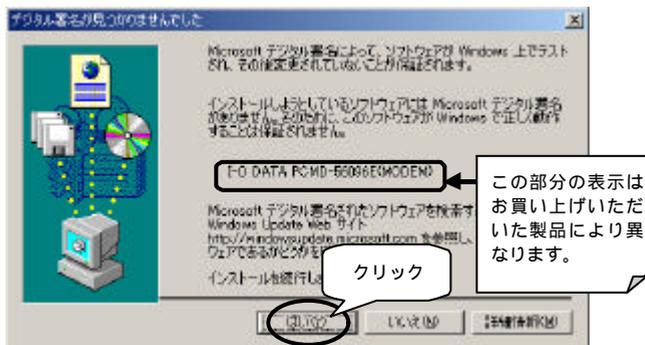
画面はPCMD-560/96Eにモデム用ケーブルを接続した場合の例です。



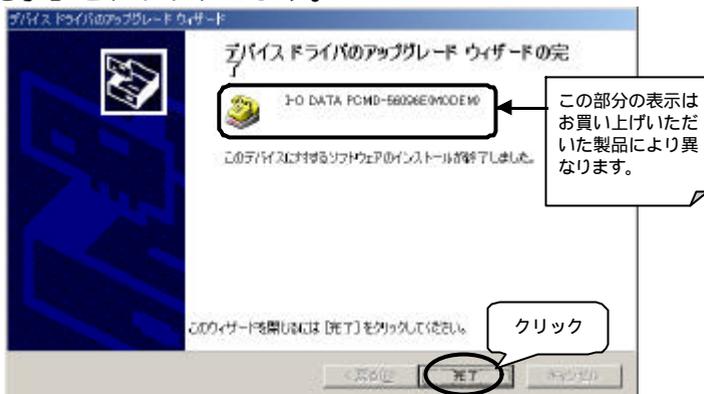
15 「デジタル署名が見つかりませんでした」の画面が表示されますが、「はい」をクリックします。

弊社製 ソフトウェアが確認された時点で、マイクロソフトが認証するソフトウェアでは無いという、メッセージが表示されますが、そのまま続行します。

*マイクロソフト社はWHQLという組織において、PC本体や周辺機器などを対象とした認定手続きを実施しております。I-O DATAでは順次手続きを行なう予定ですが、このたびお買い上げ頂いた製品は現時点では認定を受けておりません。



16 「完了」をクリックします。

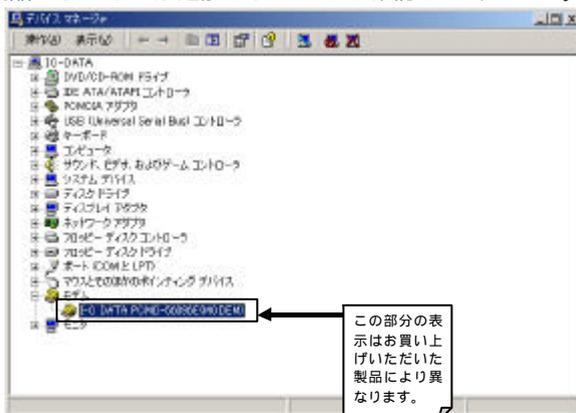


17 フロッピーディスクドライブからサポートソフトを取り出して、パソコンを再起動してください。

「スタート」「シャットダウン」をクリックし、再起動を選択して「OK」ボタンをクリックすると再起動します。

18 正常にインストールされたかどうか確認します。

「スタート」「設定」「コントロールパネル」「システム」「ハードウェア」「デバイスマネージャ」を起動します。インストールした製品のドライバが追加されたことを確認してください。



以上でインストールは終了です。

次に【Windows 2000での動作確認】（次ページ）を行ってください。

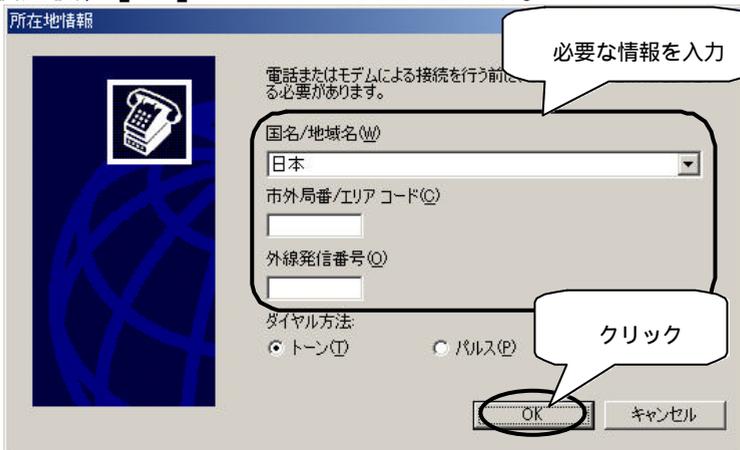
Windows 2000での動作確認

ここではパソコンと、モデム間での通信が正しくおこなえるか動作確認を行います。下記の手順に従って行ってください。

- 1 『スタート』 - 『設定』 - 『コントロールパネル』から「電話とモデムのオプション」アイコンをダブルクリックします。



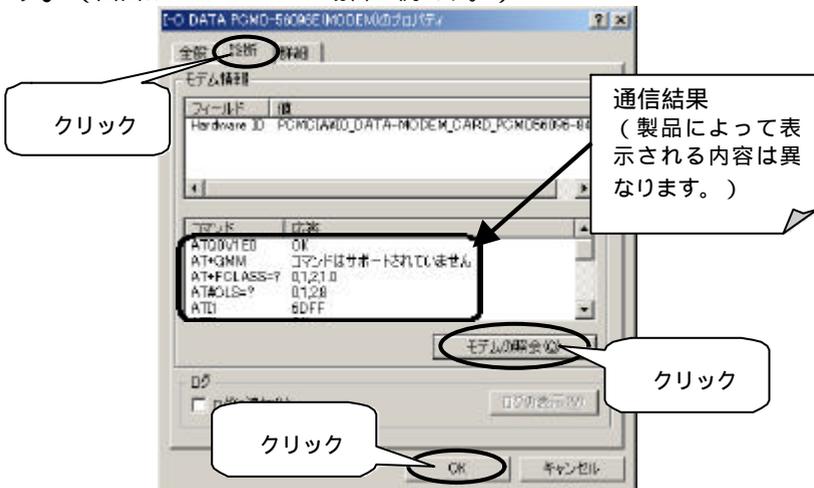
- 2 初めての場合は以下の画面が表示されますので、必要な情報を入力してください。
設定後、[OK] ボタンをクリックします。



- 3 「モデム」タブをクリックし、インストールしたPCカードを選択後、[プロパティ]ボタンをクリックします。



- 4 「診断」タブをクリックし、[モデムの照会]ボタンをクリックします。しばらくして、「コマンド/応答」覧に「AT...」と表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。（画面はPCMD-560/96の場合の例です。）



補足 ・通信結果の中で、「コマンドはサポートされていません」と表示される場合がありますが、動作上問題ありません。

以上の手順で、「コマンド/応答」が表示されれば、PCカードは正常に動作しています。

Windows 2000での取り外し方法

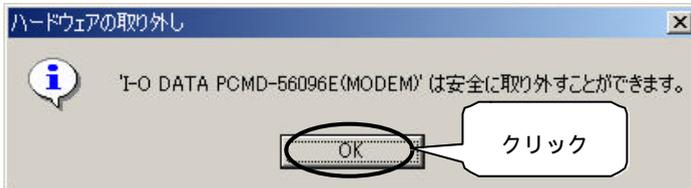
ここではモデムをパソコンから取り外す方法を説明します。取り外し方法は2通りありますが、いずれも同じ結果となります。

- モデムカードの取り外し方法 1 -

- 1 画面右下のタスクトレイにある **ハードウェアの取り外し** のアイコンをクリックし、取り外したいPCカードを選択後、クリックします。



- 2 次の画面が表示されますので、[OK] ボタンをクリックします。



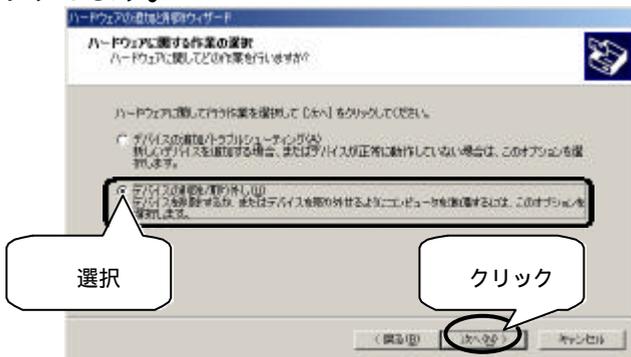
- 3 PCカードをPCカードスロットから取り外してください。

- モデムカードの取り外し方法 2 -

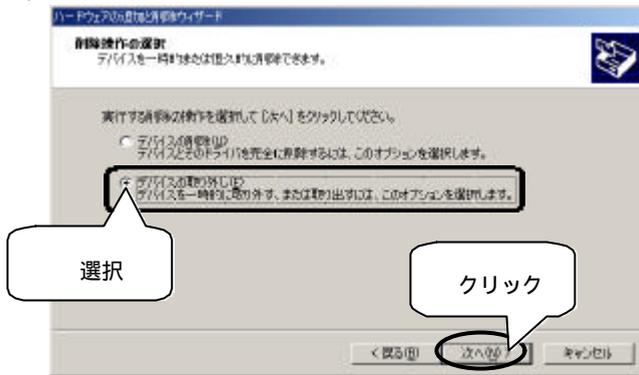
- 1 『スタート』 - 『設定』 - 『コントロールパネル』の「ハードウェアの追加と削除」アイコンをダブルクリックします。[次へ]をクリックします。



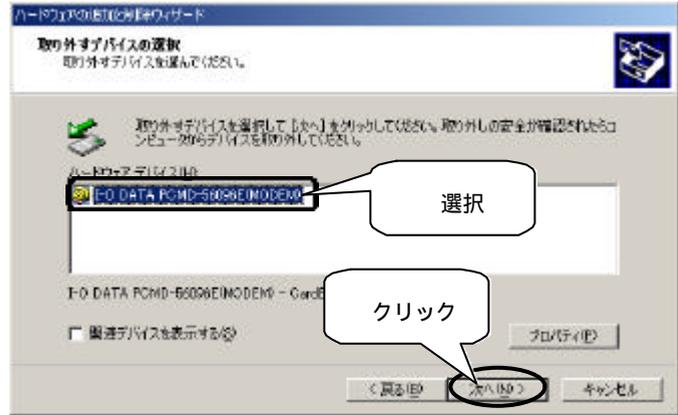
- 2 「デバイスの削除 / 取り外し」を選択し、[次へ]をクリックします。



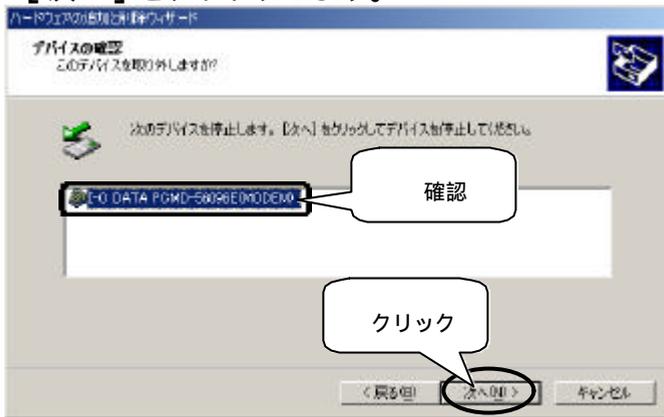
- 3 「デバイスの取り外し」を選択し、[次へ]をクリックします。



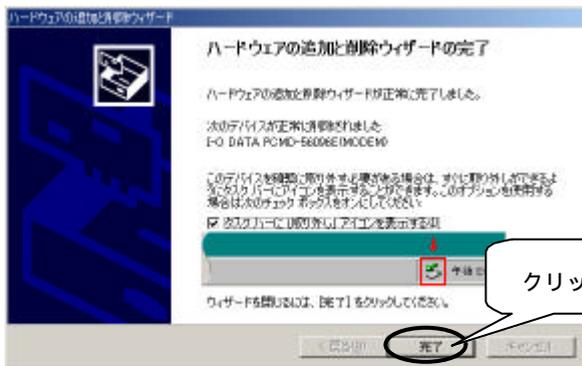
- 4 取り外したいモデムカードを選択し、[次へ]をクリックします。



- 5 取り外したいモデムカードが選択されていることを確認し、[次へ]をクリックします。



- 6 次の画面が表示されますので、[完了]をクリックします。



- 7 モデムカードをPCカードスロットから取り外してください。